

平成25年度  
自己点検・自己評価報告書

平成26年6月



学校法人 I G L 学園  
**IGL** 医療専門学校

## 「平成25年度 自己点検・自己評価について」

本校では、教育研究水準の向上と活性化を図り専門学校の目的及び社会的使命を達成するため、自己点検・評価委員会を設け本校の教育研究活動等の状況について『専修学校における学校評価ガイドライン』に基づき自己点検・評価を適切に実施し、その結果を報告書としてまとめました。

今回の自己点検・評価の結果を参考にして、更なる教育研究水準の向上に努め、より良い教育の場であることを目指し、改善を進めて参ります。

平成26年6月

学校法人 I G L 学園

I G L 医療専門学校（現 I G L 医療福祉専門学校）

学校長・自己点検評価委員長 野村 敏之

## ＜ 目 次 ＞

<b>基準 1 教育理念・目標・育成人材像等</b> .....	P1	3-3 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか
1-1 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)		3-4 キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや 教育方法の工夫・開発などが実施されているか
1-2 学校における職業教育の特色は何か		3-5 関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリ キュラムの作成・見直し等が行われているか
1-3 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか		3-6 関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシ ップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか
1-4 学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生 保護者等に周知されているか		3-7 授業評価の実施・評価体制はあるか
1-5 各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界の ニーズに向けて方向づけられているか		3-8 職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか
<b>基準 2 学校運営</b> .....	P2	3-9 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか
2-1 目的等に沿った運営方針が策定されているか		3-10 資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位 置付けはあるか
2-2 運営方針に沿った事業計画が策定されているか		3-11 人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた 教員を確保しているか
2-3 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されてい るか、有効に機能しているか		3-12 関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務 含む)を確保するなどマネジメントが行われているか
2-4 人事、給与に関する規程等は整備されているか		3-13 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や 教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか
2-5 教務の組織整備など意思決定システムは整備されているか		3-14 職員の能力開発のための研修等が行われているか
2-6 財務の組織整備など意思決定システムは整備されているか		<b>基準 4 学修成果</b> .....
2-7 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されて いるか		P5
2-8 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか		4-1 就職率の向上が図られているか
2-9 情報システム化等による業務の効率化が図られているか		4-2 資格取得率の向上が図られているか
<b>基準 3 教育活動</b> .....	P3～P4	4-3 退学率の低減が図られているか
3-1 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されて いるか		4-4 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか
3-2 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に 対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか		4-5 卒業後のキャリア形成への効果を把握し、学校の教育活動の改善 に活用されているか

**基準 5 学生支援** ..... P6

- 5-1 進路・就職に関する支援体制は整備されているか
- 5-2 学生相談に関する体制は整備されているか
- 5-3 学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか
- 5-4 学生の健康管理を担う組織体制はあるか
- 5-5 課外活動に対する支援体制は整備されているか
- 5-6 学生の生活環境への支援は行われているか
- 5-7 保護者と適切に連携しているか
- 5-8 卒業生への支援体制はあるか
- 5-9 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか
- 5-10 高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか

**基準 6 教育環境** ..... P7

- 6-1 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか
- 6-2 学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか
- 6-3 防災に対する体制は整備されているか

**基準 7 学生の受入れ募集** ..... P7

- 7-1 学生募集活動は、適正に行われているか
- 7-2 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか
- 7-3 学納金は妥当なものとなっているか

**基準 8 財務** ..... P8

- 8-1 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか
- 8-2 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか
- 8-3 財務について会計監査が適正に行われているか
- 8-4 財務情報公開の体制整備はできているか

**基準 9 法令等の遵守** ..... P9

- 9-1 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか
- 9-2 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか
- 9-3 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか
- 9-4 自己評価結果を公開しているか

**基準 10 社会貢献・地域貢献** ..... P10

- 10-1 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか
- 10-2 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか
- 10-3 地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか

**基準1 教育理念・目標・育成人材像等**

点検小項目		*点検の 進み具合	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
1-1	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	4	明確に定められている。	教育理念(隣人愛)・校訓(自信と謙遜)は、学則・学生便覧・学校 HP・学校案内パンフレットに明記されている。	特になし。	学則 学生便覧 『たより IGL』 HP・学校案内パンフレット
1-2	学校における職業教育の特色は何か	4	各学科とも国家資格養成校であり、卒業時に国家試験受験資格を取得する。	教育課程は養成学校の基準を満たしている。	教育課程の改訂・指導能力の向上を目指す。研修を進める。	教育課程表 シラバス HP・学校案内パンフレット
1-3	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4	社会のニーズに合わせて質の高い医療人を養成する。	業界との連携をとりつつ育成すべき人材像を設定している。	鍼灸・柔整・口腔保健学科とも合格率の向上を目指す。	『たより IGL』 教育課程表 シラバス
1-4	学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	4	IGL グループ広報誌『たより IGL』を公報している。またホームページのブログなどでも周知されている。	学生に教育理念・校訓を説明する機会がある。	入学式・卒業式の式辞において訴え、学校生活で日常的に実践する。ブログによる最新データの提供を心がける。	学則 学生便覧 『たより IGL』 HP・学校案内パンフレット
1-5	各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4	各学科の教育内容は業界の幅広いニーズに対応する人材育成に適応したプログラムになっている。	業界・関連団体との連携を密とし臨床における今日的課題を学ぶ事ができるカリキュラムとなっている。	業界・関連団体との連携をより強化し、ニーズに対応した教育目標と方略を設定する。	教育課程表 シラバス HP・学校案内パンフレット

\* 点検の進み具合 [ 適切 … 4    ほぼ適切 … 3    やや不適切 … 2    不適切 … 1 ]

基準2 学校運営

点検小項目		*点検の 進み具合	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
2-1	目的等に沿った運営方針が策定されているか	3	事業計画は全教職員が策定工程全般に関与しており、役員会に提出している。	平成 25 年度事業計画のとおり。	役員会には提出しているが、情報公開していない。情報公開する。	事業計画
2-2	運営方針に沿った事業計画が策定されているか	3	事業計画は全教職員が策定工程全般に関与して、役員会に提出している。	平成 25 年度事業計画のとおり。	役員会には提出しているが、情報公開していない。	事業計画
2-3	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	3	教職員が少ないという事情があり会議の形態をとらない場合があるが、校務運営組織・規則等は完備されている。	IGL 学園規程集が完備されている。	公開に耐える規程集である。姉妹校統合を機に、組織的運営を行う。	校務運営組織図 IGL 医療専門学校規程集
2-4	人事、給与に関する規程等は整備されているか	2	人事、給与に関する規程等が公開されていない。	文書化された人事・給与に関する規程等が公開されていない。	組織に応じた人事・給与に関する制度の策定とその公開が必要である。	なし
2-5	教務の組織整備など意思決定システムは整備されているか	3	統合準備委員会を立ち上げ、組織的運営を目指している。	統合準備委員会を立ち上げ、組織的運営を目指している。	統合後の校務運営組織図に反映させる。	校務運営組織図 IGL 医療専門学校規程集
2-6	財務の組織整備など意思決定システムは整備されているか	3	法人の財務情報を公開しており、健全な経営を目指している。	法人の貸借対照表等を公開している。	日常の財務状況を教職員で共有して、教育課題が達成できる日常業務を作り出す必要がある。	貸借対照表 資金収支計算書 監査報告書 財産目録
2-7	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	3	法令遵守体制は整備されている。	授業や実習を通して各医療資格へ求められるニーズを教育に反映している。	教育課程編成委員会を組織して、業界からの要望を教育課程に反映する。	校務運営組織図 IGL 医療専門学校規程集
2-8	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4	教育活動全般に関する情報公開をしている。事業報告を作成し、自己評価報告書を公開している。	事業報告を作成し、自己評価報告書を公開している。	充実した自己評価を行い、役員会に提出するのは勿論、学校関係者評価を実施して情報公開していく。	事業報告 自己点検・自己評価報告書
2-9	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3	教職員全員に ICT 端末が貸与されており、情報共有のシステムは確立されている。	勤務時間内に業務を終える事が出来ないことがある。	教職員全員が ICT システムを活用して、業務の効率が高まるように運営していく。	教職員全員にメールアドレスが与えられている。

\* 点検の進み具合 [ 適切 … 4 ほぼ適切 … 3 やや不適切 … 2 不適切 … 1 ]

### 基準3 教育活動

点検小項目		*点検の 進み具合	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
3-1	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4	教育課程に位置づけられ実施されている。	各学科の教育内容は養成施設の基準を満たし、多様な業界のニーズに応えるものとなっている。	業界・関係団体との連携を強化し、ニーズに対応した教育目標と方策を設定する。	教育課程表 シラバス
3-2	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4	国家試験受験資格を得るための学校であるので各学科とも厚生労働省の基準を満たすカリキュラムを編成している。	国家試験受験資格を得るための学校であるので各学科とも厚生労働省の基準を満たすカリキュラムを編成している。	国家試験合格 100%を目指す。	教育課程表 シラバス
3-3	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4	厚生労働省の基準を満たすカリキュラムを編成している。	厚生労働省の基準を満たすカリキュラムを編成している。	業界のニーズをより取り入れるため教育課程編成委員会などの意見を取り入れる。	教育課程表
3-4	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	実施されている。	各学科の臨地・臨床実習や外部講師を招いた授業などがある。	業界のニーズをより取り入れるため教育課程編成委員会などの意見を取り入れる。	シラバス
3-5	関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4	教育課程編成委員会を設けて、業界のニーズを反映させている。	教育課程編成委員会を設けて、業界のニーズを反映させている。	業界の意見を反映する教育課程編成会議を継続して開催する。	教育課程編成委員会報告書
3-6	関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	4	厚生労働省の国家資格養成施設であり、基準に沿って体系的な位置づけがなされている。鍼灸学科・口腔保健学科は文部科学大臣から職業実践専門課程の認定を受けた。	各学科ともカリキュラムに明確に設定された臨地実習・臨床実習がある。	より効果的な職業実践のために教育課程編成委員会などの意見を取り入れる。	IGL 医療専門学校年間授業計画・行事計画 職業実践専門課程認定校
3-7	授業評価の実施・評価体制はあるか	3	授業アンケートを実施した。アンケート結果を教員は指導力向上に役立てた。	授業アンケートを実施し、教員の指導力向上に役立てた。	授業アンケートの活用方法が組織的でないことと、結果の公表に至っていない。	授業アンケート様式
3-8	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	自己評価、学校関係者評価を実施して公表した。	自己評価、学校関係者評価を実施して公表した。	継続して自己評価、学校関係者評価を実施する。	自己点検・自己評価報告書 学校関係者評価委員会報告書

点検小項目		*点検の 進み具合	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
3-9	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4	単位認定等の基準は明確である。	学生便覧の「学業成績」に明記するとともにシラバスに成績評価・単位認定の基準を明記している。	特になし。	学生便覧 シラバス
3-10	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置付けはあるか	4	資格取得に必要な各学科の専門科目に関しては3年時で総復習を行い資格取得に向けてサポートしている。	国家資格取得に向けた教育課程を編成している。	学内実力判定試験などのデータを活用し、生徒の自覚をより高めるよう指導を強化・改善する。	教育課程表 シラバス
3-11	人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4	職業教育の経験豊かな教員を採用している。	各学科とも教員の要件が定められておりそれに応じて教員を確保している。	各学科とも教員研修会などに積極的に参加し、自己研鑽に励む。	専任・非常勤講師一覧
3-12	関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか	3	優れた人材は限られており、内部育成をするマネジメントが要求される。	柔整および鍼灸学科では当該国家資格に加えてそれぞれの学科の教員資格が必要である。	本校卒業生で優れた資質を持つ者を教員として育成する。	なし
3-13	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4	各学科とも各種学会、教員研修会などに積極的に参加し最新の知見を習得している。	各学科とも各種学会、教員研修会などに積極的に参加し最新の知見を習得している。	特になし。	なし
3-14	職員の能力開発のための研修等が行われているか	4	学内で教職員研修を行った。	教職員研修を行うとともに9月に授業振り返りアンケートを行い能力開発に努めた。	FD（ファカルティ・デベロップメント）を積極的に進める。	教職員研修資料

\* 点検の進み具合 [ 適切 … 4    ほぼ適切 … 3    やや不適切 … 2    不適切 … 1 ]



基準 4 学修成果

点検小項目		*点検の 進み具合	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
4-1	就職率の向上が図られているか	4	柔整学科，鍼灸学科は就職懇談会を開催し，就職希望者はほぼ全員が就職している。口腔保健学科は求人状況が良好であり，開業医との連携もあることから良好である。	就職懇談会を実施している。	国家試験に不合格の場合，正職員としての就職ができなくなる事がある。 国家試験合格率为100%とする。	事業報告内の就職委員会資料
4-2	資格取得率の向上が図られているか	4	国家資格100%合格を目指している。	各学科とも国家試験対策授業を行っている。また定期的に国家試験に準じた模擬試験を行った。	各学科とも国家資格100%合格が課題であり，国家試験の問題解析と学生レベルに応じた指導をより強化する。	教職員研修資料
4-3	退学率の低減が図られているか	3	成績不良者や欠席の多い者に対し担任を中心に面談を行っている。	成績不良により進級不可となり退学するケースが多い。	学修意欲の低下しがちな学生を早期に発見し指導していく。	教職員研修資料
4-4	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3	同窓会，業界団体などから情報を把握している。	同窓会，業界団体などから卒業後も情報を把握している。	卒業後の連絡が途絶する学生がある。同窓会等へのデータ更新を依頼する。	なし
4-5	卒業後のキャリア形成への効果を把握し，学校の教育活動の改善に活用されているか	3	業界団体や同窓会より卒業後のキャリア形成に向けたニーズを把握するよう努めている。	就職懇談会後の懇親会や同窓会懇親会などで情報を得ている。業界のニーズを取り入れるため教育課程編成委員会を開設した。	教育課程編成委員会の提言などを学校教育の改善に活用する。	教育課程編成委員会報告書

\* 点検の進み具合 [ 適切 … 4 ほぼ適切 … 3 やや不適切 … 2 不適切 … 1 ]

基準5 学生支援

点検小項目		*点検の 進み具合	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
5-1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4	就職委員会および各学級担任により支援体制は整備され、有効に機能している。	求人票を学生に閲覧させて選択機会を設けている。	教員の持つ情報を、学生の就職活動に活かす。	校務運営組織図 求人票閲覧用ファイル
5-2	学生相談に関する体制は整備されているか	3	担任を中心にして随時相談に対応している。	学級担任制度がある。	学生と各教員間の信頼関係に頼る部分が大い。担任業務として日常の学生状況把握の感度を高める。	学生便覧
5-3	学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	3	日本学生支援機構の奨学金および本校が提携している民間教育ローンを紹介している。	募集要項に一覧を掲示している。	特になし。	学生募集要項
5-4	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3	定期的な健康診断や予防接種の実施などを行っている。	年間授業・行事計画に明示して実施している。	担任業務として日常の学生状況把握の感度を高める。	IGL 医療専門学校年間授業計画・行事計画
5-5	課外活動に対する支援体制は整備されているか	3	整備されている。	体育系クラブ6が存在する。	柔道場以外の体育施設がない。全国大会出場時などの支持体制を整備する。	HP・学校案内パンフレット
5-6	学生の生活環境への支援は行われているか	3	居住環境整備のため学校近辺のアパートなどの物件を多く扱っている不動産業者を紹介している。	学生募集時に情報提供している。	特になし。	学生募集要項
5-7	保護者と適切に連携しているか	4	前期・後期成績通知表を発送するとともに必要に応じて担任を通じて保護者との連携を行っている。	成績通知表の発送および必要に応じての保護者への連絡・保護者を交えた面談などを行っている。	特になし。	成績通知表・送付案内文
5-8	卒業生への支援体制はあるか	4	同窓会組織が存在し活発に活動している。	年1回の同窓会総会・講演会・懇親会が開催され、会員の企画による講習会も開催されている。	口腔保健学科の同総会を設立する。	同窓会 HP
5-9	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	2	社会人入試枠がある。	社会人入試枠がある。	教育訓練給付制度の活用を目指す。	学生募集要項
5-10	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4	高等学校申し出の校内ガイダンスによって高校生向けキャリア教育に積極的に関わっている。	校内ガイダンスを行った高等学校から毎年入学生を迎えている。	今後も積極的に取り組む。	高等学校への広報活動実績

\* 点検の進み具合 [ 適切 … 4 ほぼ適切 … 3 やや不適切 … 2 不適切 … 1 ]

## 基準 6 教育環境

点検小項目		*点検の 進み具合	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
6-1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3	教育上の必要性に充分対応できるよう整備されている。	各学科とも必要な施設・設備がある。	設備によっては経年劣化や陳腐化が発生している。計画的に更新を行う。	なし
6-2	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4	法令に沿って各学科とも臨地・臨床実習を行っている。	年間授業計画・行事計画に示している。	特になし。	IGL 医療専門学校年間授業計画・行事計画
6-3	防災に対する体制は整備されているか	2	防火管理者を中心に組織・体制は整備されている。 防災訓練を行っていない。	防災訓練を実施していない。	来年度は防災訓練を実施する。	IGL 医療専門年間授業計画・行事計画 自衛消防組織編成表

\* 点検の進み具合 [ 適切 … 4    ほぼ適切 … 3    やや不適切 … 2    不適切 … 1 ]

## 基準 7 学生の受入れ募集

点検小項目		*点検の 進み具合	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
7-1	学生募集活動は、適正に行われているか	4	適正に行われている。	法令に基づき広報と教職員が協力して募集している。	全体で定員割れをしている現状を打破する改革を進める。	校務運営組織図
7-2	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4	卒業生の実績、求人状況等正確に伝えている。	卒業生の実績、求人状況等正確に伝えている。	学校案内など文書に記載できる情報は限度があり、最新情報等を適宜伝達する方法を充実させる。	HP・学校案内パンフレット
7-3	学納金は妥当なものとなっているか	4	募集要項の表示とおりで正確である。	募集要項の表示とおりで。	募集要項の表示とおりで。	学生募集要項

\* 点検の進み具合 [ 適切 … 4    ほぼ適切 … 3    やや不適切 … 2    不適切 … 1 ]

基準 8 財務

点検小項目		*点検の 進み具合	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
8-1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	2	I G L 学校法人連結決算は赤字である。	I G L 学校法人連結決算は赤字である。	定員割れの中で単年度赤字のため、学生募集にも力を入れる。2014 年度より 2 校の専門学校を統合し、経費を節約するとともに、定員充足を図り、赤字を解消したい。	法人会計計算書
8-2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3	毎年 2 月役員会で、次年度の予算を審議している。	毎年 2 月役員会で、次年度の予算を審議している。	前年度の 2 月に審議するため、当該年度中に補正予算の必要なものが出てくる。そのため一次・二次補正予算を役員会で審議している。	貸借対象表 資金収支計算書
8-3	財務について会計監査が適正に行われているか	4	適正に行われている。	I G L 学園監事及び公認会計士による監査を実施している。	特になし。	監事監査報告書
8-4	財務情報公開の体制整備はできているか	3	情報は閲覧可能な状態に整備されている。	情報は校内に保管してある。	情報公開規程に基づき、申請を受け付け、校内で閲覧する形式である。これを HP で公開する	情報公開規程

\* 点検の進み具合 [ 適切 … 4    ほぼ適切 … 3    やや不適切 … 2    不適切 … 1 ]

## 基準 9 法令等の遵守

点検小項目		*点検の 進み具合	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
9-1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4	法令、専修学校設置基準等に適合した運営を行っている。	厚生労働省認可の下で運営を行っている。	より質の高い教育活動を進めていく。	なし
9-2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	学校法人 IGL 学園の個人情報の保護法に関する規程等を定めている。	学校法人 IGL 学園の個人情報の保護法に関する規程等を定めている。	学校法人 IGL 学園の個人情報の保護法に関する規程等を定めている。	学校人 IGL 学園の個人情報の保護に関する規程等
9-3	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3	授業アンケートおよび教員の授業ふり返りアンケートを実施した。 自己点検・自己評価委員会を組織し自己点検・自己評価報告書をHPに公表している。	授業アンケートおよび教員の授業ふり返りアンケートを実施し、自己点検・自己評価報告書をHPに公表している。	「専門学校における学校評価のガイドライン」に沿って評価する。	授業アンケート様式 自己点検・自己評価報告書
9-4	自己評価結果を公開しているか	4	平成21年度分から公開している。	HPに公開している。	特になし。	自己点検・自己評価報告書

\* 点検の進み具合 [ 適切 … 4 ほぼ適切 … 3 やや不適切 … 2 不適切 … 1 ]

## 基準 10 社会貢献・地域貢献

点検小項目		*点検の 進み具合	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
10-1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3	同窓会が中心になって行う研修会等の会場として学校施設を活用した。	例年2回以上行っている。	継続して行う。	同窓会 HP
10-2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3	スポーツ大会などの救護として、教員の引率のもと参加した。	地域のドッジボール大会などへの救護参加依頼がある。	より積極的な参加をうながす。	なし
10-3	地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	3	地域の「いきいきサロン」(高齢者の会)から依頼を受け、転倒予防などの公開講座を行った。	大原台いきいきサロンの依頼により「転ばぬ先に」というタイトルで講座を行った。	来年度も積極的に受け入れていく。	講師派遣依頼

\* 点検の進み具合 [ 適切 … 4 ほぼ適切 … 3 やや不適切 … 2 不適切 … 1 ]